



2024年10月発行

恵那県事務所振興防災課 家庭教育担当 大島
〒509-7203 恵那市長島町正家後田 1067-71

TEL 0573-26-1111(内線 208)

FAX 0573-25-7129

MAIL oshima-akihiro@pref.gifu.lg.jp

「家庭教育なう」は恵那県事務所のHPからご覧いただくことができます。QRコード→



中津川幼稚園 家庭教育学級 ソフトバレーボール交流会

日時 令和6年9月10日(火) 9:00~11:00

参加者 中津川幼稚園の保護者11名、中津川市生涯学習スポーツ課1名

会場 サンライフ中津川



この日は気温も高く汗をたくさんかきました。

和気あいあいとした雰囲気でした。試合が進みました。



ソフトバレーを通して、親どうしの「つながり」づくりを!

中津川幼稚園は、今年度、市内の南幼稚園、西幼稚園と統合して、新しい「中津川幼稚園」としてスタートしました。昨年度もちょうどこの時期、統合を見越して、中津川幼稚園、南幼稚園、西幼稚園の3園の保護者で「ソフトバレーボール交流会」を行い、新しいスタートによる、保護者のつながり作りに備えました。今年度は、統合して1年目、昨年度同様「ソフトバレーボール交流会」を行い、スポーツを通して、交流を深めました。



今回のとりまとめ役は、副会長の西尾さん
バレーらしく?円陣をくんで、ごあいさつ

参加してみえた本部役員の方に伺いました

☆スポーツサークルのほかにも、手作りサークル、読み聞かせサークルなどあって、それぞれ自分の好きな分野で保護者の交流、家庭教育を推進してみえます。☆今年5月実施の「家庭教育学級リーダー研修会」に5名もの保護者役員が参加いただいたことのお礼を述べると、「今年が一年目だから、みんなで話し合い参加することにしました」とのこと、この熱意に感動しました。☆この交流会おさそいの通信にも「運動で体を動かしながらリフレッシュ、楽しくやりましょう」の言葉が...昔は、厳しいリーグ戦をやっていた記録も残っていたそうです。



チーム分けは、伝統のくじ引きで!
色のついた棒が用意されていました

【参加された方の感想を紹介します】

今日のソフトバレー交流会を楽しみにしてきました。仕事もあるのですが、休みをとってきました。仕事も大事ですが、親同士の交流も大事にしたいと思っています。(元西幼稚園の方)

今年が初年度なので、活動をどの程度やっていこうか考えましたが、負担なものは減らして、楽しいことをやっていけばいいかなと話合い企画、参加しました。久しぶりに体を動かすことができ、みんなと話せて楽しく過ごすことができました。(元中津川幼稚園の方)

【ここを学びたい】

- ・自主的な活動 今日会場費は、参加者で頭割りすること、自分たちの手で、自分たちのための活動を行っているという気概をお話の端々に感じました。
- ・親の交流・つながりを大切にしたい 会長の近藤さんの「みんなで仲良くやりたい」という強い願いのもと、この会と並行して「茶話会」も行うようにしたところ、20名もの保護者が参加されたとのこと、工夫して「つながり」作りを進めてみえます。

中津川市立蛭川小学校 在宅取組型

「話そう!語ろう!わが家の約束運動」



あいさつ運動の様子

取組期間 令和6年5月7日(火)～5月12日(日)
参加者 全校児童親子 児童数 157名 (115世帯)

連休明けの生活づくりに生かす「話そう!語ろう!わが家の約束」運動

蛭川小学校では、5月のGW明けに「話そう!語ろう!わが家の約束」運動に取り組んでみえます。今回は、その取り組みについて紹介します。

家庭教育学級のみなさんへ

家庭教育学級委員長

先日の会議で決定した「話そう!語ろう!我が家のやくそく」カードを同封しました。急ですが、5月8日(月)～14日(日)に計画しました。

1年生は初めての学校生活が始まったばかり。2～6年生も連休明けで、のんびり気分が抜けない頃かと思えます。このカードを使って少しでも子ども達を応援しましょう。

※各学年の懇談会資料と一緒に配付します。

この呼びかけの言葉は昨年用です

上記のような一言を懇談会で添えていただければありがたいです。

「このカードを使って少しでも子どもたちを応援しましょう」の言葉が素敵です。呼びかけの言葉

家庭教育学級からのお知らせ

令和6年 4月30日

中津川市立蛭川小学校校長 伊崎知みゆ
家庭教育学級委員長 井上 美穂

前年度が過ぎて1か月過ぎました。連休明けで、のんびり気分が抜けない頃かと思えます。このカードを使って、子ども達を応援しましょう。

「話そう!語ろう!わが家のやくそく」カード

やくそくを
そうんして
きてね!

「約束 守る 実行する日」は 毎月 第3日曜日と「8」のつく日です。
※蛭川小学校では5月7日(火)～12日(日)まで取り組みます。

わが家のやくそく

- 1日 1回キックとする
- 子ども5分間、各自見て話す
- 親子でクッキング(一緒に夕食作り)
- 家族で決めたお手伝いをする ※ 子供さんと相談して決めます。

日にち	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12
曜日	火	水	木	金	土	日
約束を守れましたか?						

○取り組んだ感想や家族への思いを書きましょう。 ○子どもへの励ましの言葉等をお返しいします。

子どもから 保護者へのメッセージ

保護者の方から 子どもへのメッセージ

※1等ははじめてです。

山田教頭先生、担当4名の職員を代表して可知先生からお話を伺いました。(Q&A形式で)

Q「5月の連休明けに取り組まれるようになったきっかけは?」

A「前年度の家庭教育学級委員長の発案で、GW明けの学校生活がうまくいくように、「話そう!語ろう!わが家の約束」運動を活用して、家庭でのよりよい生活習慣づくりをしていったらどうかということで、昨年度より取り組みはじめました。」

Q「行ってみて、手応えなどはどうでしたか?」

A「多くの保護者に協力していただきました。カードの提出は9割以上、ほぼ全員の方が出してくれました。記述の内容も親子のやりとりのあるほほえましいものが多く、蛭川小学校の温かいところが出ていると思いました。この取り組みをまとめ、委員会で家庭教育通信として発行し、会員の皆さんに読んでもらえるようにしています。」

心温まる交流となったメッセージを紹介した「家庭教育学級だより」(一部抜粋)



こんなかわいい絵もありました。

*蛭川小学校は「家庭教育学級委員会」の名称で活動してみえます。

わが家のやくそく

夕飯の時に、1日の出来事を話し合う

○取り組んだ感想や家族への思いを書きましょう。 ○子どもへの励ましの言葉等をお返しいします。

子どもから 保護者へのメッセージ

【子どもからのメッセージ】
楽しかったし、いろいろ話せてよかった。これからも続けていきたい。

保護者の方から 子どもへのメッセージ

【保護者からのメッセージ】
学校での出来事や、その日1日の嫌だったこと、楽しかったこと、頑張ったことなどたくさん話してくれて、聞いていて楽しかったよ。いろいろなことにチャレンジしているんだなと思って、たくさん応援してあげようと思ったよ。

【このよさを学びたい!】
親子で生活づくりをするのに役立ちます
・「話そう!語ろう!わが家の約束」運動は休み期間に取り組むことが多いのですが、蛭川小学校では、連休明けの生活作りに活用してみえます。GWの休み明け、親は仕事、子どもは学校と通常のリズムにもどるときをねらって、親子で生活を整えるのはたいへん理にかなっていると感じました。家庭教育学級委員会の呼びかけ、取り組みにほとんどの保護者が協力してみえるところもすばらしいです。蛭川小学校区の「家庭の教育力」の高さの一端がうかがえました。



下記のURLや二次元コードから、県内6地区の家庭教育応援通信をご覧になることができます。

県内の様々な園や学校、関係諸機関や団体、家庭教育支援チーム等の活動情報をぜひとも参考にしてください。

岐阜地区



岐阜地区 家庭教育学級応援通信 令和6年6月6日発行

みんなで子育て No.3

バックナンバーはこちらから▶

岐阜県環境生活課 県民生活課
家庭教育推進専門職 : 辻
Tel 058-272-8752

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/27355.html>

西濃地区



西濃地区家庭教育応援通信 No.1 令和6年4月4日発行

みんなで子育て

西濃事務所 振興防災課 振興防災係
家庭教育推進専門職 酒井 俊直
電話:0584-73-1111 <内線212>
E-mail: sakai-toshinori@pref.gifu.lg.jp

家庭教育についての相談はこちらまで。
西濃地区家庭教育応援通信「みんなで子育て」(令和5年度)・岐阜県公式ホームページ(西濃県事務所)
www.pref.gifu.lg.jp

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/253321.html>

中濃地区



家庭教育学級長さん応援つうしん 手塚教頭先生

かてきよー NO.129

令和6年5月発行
中濃県事務所 振興防災課 振興防災係
家庭教育担当:塚原 紀子
〒501-3756 美濃市生梯 1612-2
TEL: 0575-33-4011 (内線210)

かなえママ きよーくん

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/17427.html>

可茂地区



可茂地区家庭教育学級応援通信

いいかも

新緑から向夏への移ろいは、家庭教育学級の運営に対する気分を高揚させてくれます。いよいよ実践スタートです!

可茂県事務所 振興防災課
家庭教育推進専門職 安田 早由里
〒505-8508
美濃加茂市古井町下古井 2610-1
TEL: 0574-25-3111 内線 208
FAX: 0574-25-3934
令和6年度5月号 No.2

<https://www.pref.gifu.lg.jp/soshiki/20504/>

東濃地区



東濃地区の子育て・親子通信

家庭教育なう No.3

2024年6月発行
恵那県事務所振興防災課 家庭教育担当 大島
〒509-7203 恵那市長島町正家後田 1067-71
TEL 0573-26-1111(内線208)
FAX 0573-25-7129
MAIL oshima-akihiro@pref.gifu.lg.jp

「家庭教育なう」は、恵那県事務所のHPからご覧いただくことができます。 QRコード▶

<https://www.pref.gifu.lg.jp/soshiki/20508/>

飛騨地区



飛騨地区 家庭教育学級応援通信

飛騨っ子

令和6年5月27日発行 NO2
飛騨県事務所 振興防災課 振興防災係
家庭教育推進専門職 : 水口 悟
TEL : 0577-33-1111 (内線235)
E-mail : mizuguchi-satoru@pref.gifu.lg.jp

研修の学びを 広げよう!

<https://www.pref.gifu.lg.jp/soshiki/20509/>

11月3日(文化の日)は
「岐阜～ふるさとを学ぶ日」
下記の7文化施設が無料!



岐阜県では、11月3日を「岐阜ふるさとを学ぶ日」として、県有文化施設を無料開放し、県民の皆様文化・芸術を楽しんでいただく機会を提供しています。

また、県内各地域の博物館・資料館などでも当事業に協賛いただいております。ふるさとを学ぶことができる展示や入館料の割引、体験教室などが企画されます。是非、この機会に、ご家族そろって興味のある施設や未訪問の施設に足を運んでいただき、新しい文化や芸術に出合ってみてください。

岐阜県美術館

岐阜市宇佐4-1-22
TEL 058-271-1313



岐阜関ヶ原古戦場記念館

不破郡関ヶ原町関ヶ原894-55
TEL 0584-47-6070



岐阜県博物館

関市小屋名1989(岐阜県百年公園内)
TEL 0575-28-3111



ぎふ木遊館

岐阜市学園町2-33
TEL 058-215-1515



岐阜県現代陶芸美術館

多治見市東町4-2-5
(セラミックパークMINO内)
TEL 0572-28-3100



国史跡 高山陣屋

高山市八軒町1-5
TEL 0577-32-0643



まちかど美術館・博物館

県内の個人や法人の方々所有の文化財・美術品等を一般の方々に公開されている施設です。県内に現在99施設あります。

(令和6年3月18日現在)

施設一覧や詳細はホームページをご確認ください。



岐阜かかみがはら 航空宇宙博物館

各務原市下切町5-1
TEL 058-386-8500



県民文化局 文化伝承課

電話：058-272-8756



HPは、10月中旬頃に更新予定です!